

2017年7月～12月 世界の主な水災害マップ

2018年2月21日時点

ギリシャ(アテネ郊外) (11月)
アテネ西郊の都市で豪雨による洪水が発生。20年で最大規模の被害に。死者23人。

インド(ヒマーチャル・プラデーシュ州) (8月)
モンスーンの豪雨によりマンディ県で地滑りが発生、国道が崩落しバス2台が巻き込まれた。死者48人、行方不明者10人。

ネパール(南部) (8月)
数日間続いたモンスーンの豪雨によりタライ地方で大規模な洪水が発生。死者160人、行方不明者29人。

ベトナム(北部) (8月)
山岳部のソンラー省やイエンバイ省で豪雨による土砂災害や洪水が発生。死者27人、行方不明者14人。

ベトナム(北部・中部) (10月)
熱帯低気圧による大雨が数日間続き、大規模な洪水や土砂崩れが発生した。死者83人、行方不明者20人。

米国(アリゾナ州) (7月)
トント国立森林公園内のクリーク上流での局地的豪雨により鉄砲水が発生。死者10人。

ハリケーン「ハービー」(米テキサス州、ルイジアナ州) (8月)
カテゴリ4の勢力でテキサス州沿岸に上陸。ヒューストンを中心に甚大な洪水被害をもたらした。死者88人。

コンゴ民主共和国(イトゥリ州) (8月)
アルバート湖畔の漁村で大雨による地滑りが発生。死者44人、行方不明者100人超。

コンゴ民主共和国(キブ州) (9月)
複数の村落で豪雨による鉄砲水が発生。死者12人、行方不明者92人。

シエラレオネ(8月)
3日間降り続いた雨により首都フリータウンで大規模な土砂崩れと洪水が発生。死者1,141人(行方不明者含む)。

インド(ウッター・プラデーシュ州) (8月)
モンスーンの大雨で河川が増水し洪水が発生。ラプティ川で過去最高水位を観測。死者108人。

インド(ビハール州) (8月)
州内および隣国ネパールで数日間続いたモンスーンの豪雨によりコン川を始め複数の河川が急激に増水し、洪水が発生。死者514人。

サイクロン「オキ」(インド・スリランカ) (11月)
スリランカとインド南部沿岸が暴風雨に見舞われ、インドでは多数の漁師が犠牲となった。死者108人、行方不明者221人。

バングラデシュ(北部) (8月)
数日間続いたモンスーンの豪雨により洪水が発生。ジャムナ川など複数の河川が増水した。死者145人。

台風23号「ダムレイ」(ベトナム中部・南部) (11月)
ダムレイは4日に南中部の沿岸に上陸、中部・南部に洪水や土砂崩れが相次いで発生した。死者123人。

台風27号「テンピンベインタ」(フィリピン南部) (8月)
ミンダナオ島をはじめ南部を中心に洪水や土砂災害が相次いだ。死者240人、行方不明者107人。

台風13号「ハト」(中国南部、マカオ、香港) (8月)
台風13号は中国南部、マカオ、香港に暴風雨被害をもたらした。死者21人(中国11人、マカオ10人)。

台風26号「カイクウ=ウルトウハ」(フィリピン中部) (12月)
フィリピン中部を中心に洪水・地滑り被害が生じた。死者47人、行方不明者44人。

ハリケーン「イルマ」(カリブ諸国、米国フロリダ州など) (9月)
一時カテゴリ5に発達、カリブ海諸国で猛威をふるった後、フロリダ州を中心に米本土に洪水・高潮被害をもたらした。死者128人(米国88人、カリブ諸国40人)。

ハリケーン「マリア」(カリブ海諸国) (9月)
一時カテゴリ5に勢力を強め、カリブ海諸国に壊滅的被害を与えた。死者104人(プエルトリコ64人、ドミニカ国33人ほか)。
※プエルトリコの死者数は1,000人超との報道あり。政府が調査中。

| |
|-------------|
| 死者 0～49人 |
| 死者 50～99人 |
| 死者 100～499人 |
| 死者 500～999人 |
| 死者 1000人～ |

※報道発表を基に、原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出

